

2018 年 10 月 19 日 PR

長島観光開発株式会社

なばなの里 イルミネーション！圧倒的大スケールとクオリティ！

テーマエリア「JAPAN」～日本の情景～

世界に誇る美しすぎる日本の絶景美を、圧倒的クオリティの大パノラマで演出！！



なばなの里(所在地:三重県桑名市長島町駒江)では、この季節の風物詩として恒例となりました、「なばなの里イルミネーション」を、2018年10月20日(土)～2019年5月6日(月・祝)まで、期間限定で開催いたします。毎年変わる注目のメイン会場イルミネーションの今回のテーマは、

2018 年 新登場「JAPAN」～日本の情景～

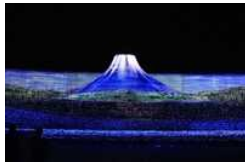
日本の美をめぐる驚きと感動のイルミネーション。

大自然の情景から歴史、文化、伝統まで大パノラマのストーリー展開！

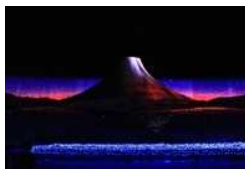
国内最大級のスケールと、世界最高峰のプログラミング技術により色鮮やかに、表現力豊かに演出いたします。日本の美を象徴する景観や歴史、文化、伝統まで四季折々の感動的な情景をモチーフにいたしました。世界に誇る雄大な富士山や日本各地の歴史ある景勝地のほか、古(いにしえ)より人々により語り継がれてきた伝統や文化まで、数々のシーンをダイナミックに表現いたします。日本が誇る色鮮やかな色彩をまとった浮世絵や、世代を超えて今もなお親しまれている昔ばなしも登場する、史上最多の複数シーンが見どころです。壮大で美しすぎる日本の情景を余すところなく表現するため、高さ 約 35 m、横幅 約 155 m というすべてを圧倒するスケールと、最新 LED による最高峰のクオリティで、繊細かつ鮮やかな臨場感あふれる景観を表現。まさに後世に残したい「なばなの里」だけで体験できるイルミネーションで魅せる美しい日本の情景の数々を心ゆくまでお楽しみください。



天地創造「闇夜の嵐」(日本の情景) 闇夜に轟く雷鳴と共に現れた風神雷神が、激しい稲光や嵐を巻き起こし、天地を揺るがす大迫力のシーン。雅びにして斬新、絢爛にして明快、日本の美の象徴をモチーフに天地創造を彷彿とさせる神々しさを感じるダイナミックな演出です。



雄大な景色「夜明け」(日本の情景) ダイナミックな夜明けの情景を荘厳たる美しい富士山で演出。夜明け前に雲海に漂うように浮かぶ美しい稜線をのぞかせる富士山。日の出の瞬間、富士の頂が宝石のように輝くダイヤモンド富士はいつまでも心に残る絶景。



雄大な景色「紅富士」(日本の情景) 夜明けと共に空が色づく幻想的な場面。やがて、朝焼けに浮かぶ冠雪した冬の富士が紅色に染まるシルエットはまさに絶景。紅富士(あかふじ)の姿が、湖畔の水面に上下反転した形で映り込む「逆さ富士」の姿も加えたドラマチックな雄大な景観。



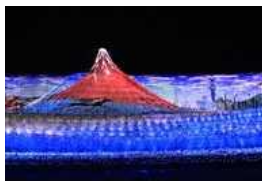
伝説・物語「竹林」(日本の情景) 艶やかな十二単は千年あまりのときを越えて継承してきた日本の伝統美。清々(すがすが)しい緑が立ち並ぶ、竹林の風情を日本人は古くから愛し、日本最古の物語「かぐや姫」にも登場しました。やがて、月のように美しく輝くかぐや姫は、やがて満月の夜に月に帰ってしまいます。



伝統「鳥居」(日本の情景) 日本ならではの神秘的な景色、伝統的な日本の建築美を厳島神社をモチーフに演出、水辺にたたずむ圧倒的な存在感の大鳥居と、平安建築の美の極致を極めた清々しい雅な社殿の神聖な空間で神々の息吹を感じる場面です。



花舞踏会「花畑」(日本の情景) 富士の麓に咲き誇る美しい花々の景観は、まさに日本の風物詩。富士と桜の情景や、一面ピンクの芝桜、緑に染まる広大な茶畑。そして色鮮やかなラベンダーやヒマワリまで、日本ならではの四季折々の情景は世界の人々を魅了してやまない心癒される風景です。



江戸旅情「浮世絵・旅情」(浮世絵の世界) 日本が世界に誇る浮世絵の世界。江戸旅情あふれる『富嶽三十六景』がモチーフ。この場面は、晴れた日の朝方に鮮やかに赤く染まる富士と、空や雲のコントラストが非常に印象的な情景に、3人の武士が馬に乗り勢よく駆ける様子は、独特の構図や色彩と躍動感溢れる演出に見る者すべてが魅了されます。

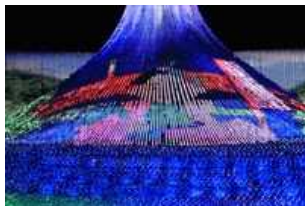
News Releas



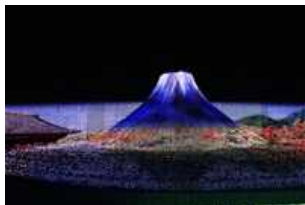
江戸旅情「浮世絵・荒波」(浮世絵の世界) 大波を見上げて波間に富士を垣間見ているような感覚を抱かせるシーンで、自然の猛威になすすべもない船上の人々、その向こうに鎮座する富士を表現しています。



水の神秘「竜宮城」(日本の文化) 絵にもかけない美しさと表現された「竜宮城」をイメージして美しい海を演出しました。海底を鮮やかに彩るサンゴの群落、優雅に泳ぐマンタ、海中に映る鮮やかな生き物たち、全てに魅了される海が見どころです。



水の神秘「桃太郎」(日本の文化) 日本最古の昔話ともいわれ、昔から語り継がれてきた民話のひとつ。世代を問わず親しまれてきた日本の昔話「桃太郎」の一場面です。清らかな水の流れに乗って大きな桃がプカプカ流れてきます。大人も童心に帰って楽しめます。



雅(みやび)「都(みやこ)」(日本の文化) 上品で優雅な知的に洗練された情趣美を表現。紅葉が池に映りこむ寺院の庭園をイメージしています。自然を敬い共生しようとする姿勢にあり、古来より四季の移ろいを感じ、散りゆく桜、色づく紅葉を美しく、そして愛おしいと思い奥深い豊かな美しさを楽しんできた日本独自の伝統文化です。



伝統「まつり」(日本の文化) 子どもの頃に親しんだ、縁日やお祭りなどで、並んだ懐かしい彩り豊かな「かざぐるま」が登場。そして、笛や太鼓のお囃子とともに、稲穂のように揺らめく幾千もの提灯が夜を彩ります。日本の祭りは、人から人へと代々受け継がれてきた「生きた伝承」。風土と文化が感じられる日本人の生活に欠かせない大切なものです。



可憐「炎・花火」(日本の文化) 戦国時代から奉納されてきた「手筒花火」吹き上がる火柱が夜を照らし、火の粉をかぶりながらも平然と立つ勇敢な花火師たちの姿は圧巻です。そして、古くは江戸時代から庶民の楽しみだった打ち上げ花火が、豪快に夜空を色とりどりに埋め尽くします。



粋・艶「幕引き」(日本の文化) フィナーレは歌舞伎を象徴する「隈取」が登場し、日本の伝統芸能「歌舞伎」の舞台の終演のように、拍子木(ひょうしぎ)の音と、三色の引幕「定式幕(じょうしきまく)」で締めくくります。

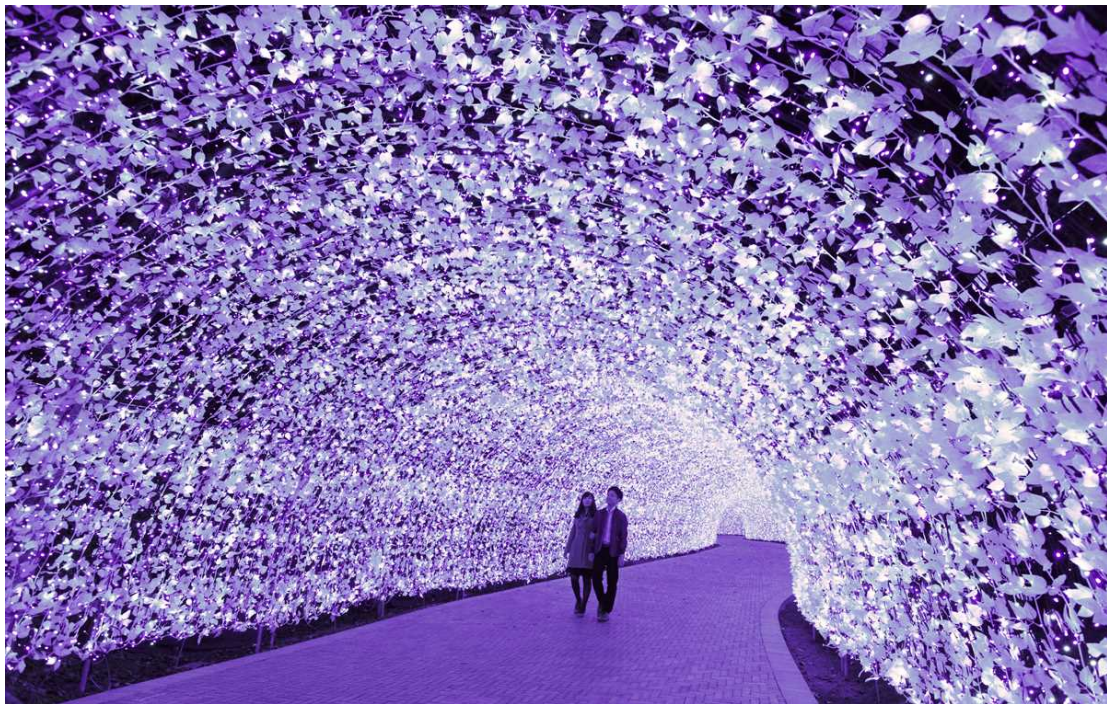
■ 人気のイルミネーションスポット

NEW 100mの光のトンネル 100m road 「lavender」

新登場 「ラベンダー」 ～ lavender ～

まるで紫色の絨毯を敷きつめたような色鮮やかなラベンダー畑の情景

爽やかな見わたす限りのラベンダーが織り成す広大な大地をイメージ。一面にしきつめられたラベンダーが創り出す紫色の絨毯を鮮やかなパープルの LED で表現。煌びやかなあかりに囲まれたトンネルの情景は、まるで絵本の世界のような美しい風景の中を散策でもしているようです。雄大でカラフルそしてフォトジェニックな景色を演出するために、最新調光プログラム技術とグリーンの LED も使用し、ラベンダーの芽吹き、つぼみが膨らみ数を増やし、やがて鮮やかなラベンダー色に染まる花色を表現いたします。紫(むらさき)とは、青と赤の中間色で堇(すみれ)のような色、古代より紫は最高の色として称賛されてきました。心身を癒してくれる日本の伝統色の繊細な色彩をゆっくりとお楽しみください。



ラベンダーが織り成す鮮やかな紫色に染まる花色を表現 ※画像はイメージです

■ 200m 光のトンネル (アーチングイルミネーション 華回廊) 200m「Brilliant road」

『なばなの里イルミネーション』を一躍有名にした 200mの「光のトンネル」。なばなの里ならではの「可愛い花びら」を模った「暖かなあかり」を基調とした電球色の最新LEDで全長約200mの「光のトンネル」がつくられています。2013年には「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」に選ばれました。※「死ぬまでに行きたい！世界の絶景」詩歩(しほ):世界中の絶景を紹介する Facebook ページを運営し、70万以上のいいね！を獲得して話題に。書籍「死ぬまでに行きたい！世界の絶景(2013年)」を出版し、オリコンランキング1位を獲得。



※技術の進歩により、白熱電球のような暖かなあかりをLED電球で演出できるようになりました。(2017年～)

■ なばなの里イルミネーション シンボルツリー ツインツリー

第1位 日本一のクリスマスツリーに選ばれました

なばなの里のチャペル前には2本のシンボルツリーがあります。より美しくツリーをご覧いただけるように、LED電球を丁寧に枝先まで装飾し、ボリューム感のある華やかなイルミネーションのツリーに



仕上げました。高さ約20mを超える天然木(ヒマラヤスギ)は、見事な枝ぶりの存在感のある巨木です。連日、チャペルの鐘の音を合図に点灯し、「なばなの里」で一番の人々が集う場所。クリスタルホワイトに彩られたゴージャスな気品のあるツリーと、大人の色使いのパステルブルーに見立てた優雅なツリーは、人気のフォトスポットになることでしょう。

NIKKEI プラス1「何でもランキング クリスマスツリー名所に行こう」にて日本一を獲得！

日本経済新聞が発行する「NIKKEIプラス1」(毎週土曜日発行・別刷り紙面)の「何でもランキング クリスマスツリー名所に行こう」(2015.11.21 付)において、東西併せて第1位を獲得。この冬行きたい クリスマスツリー、東西13カ所 (2015.11.21 付)

<http://style.nikkei.com/article/DGXZZO94054840W5A111C1000000?channel=DF260120166506&style=1>

■ 国内最大級 水上イルミネーション「光の大河」

立体的にバージョンアップ！優美で繊細な木曽三川の雄大な姿を演出している水上イルミネーション。自然豊かな溪流からのダイナミックな滝の流れの様子や、動静の変化のある千変万化の川流れの美しさを表現した躍動感あふれる演出。約 10 分間のプログラム中には、四季の移ろいや神秘の自然現象など、想像を超える色合い、豊かなシーンを多彩に演出。最先端のコンピューター制御技術を駆使し、美しい BGM に合わせ約 640 億色の演出が可能な最新 LED で「光の大河」の木曽三川（木曽川、揖斐川、長良川）の、様々な変化に富んだ“大自然の美しさ”を演出します。まさに世界を魅了するイルミネーションで、雄大な大自然をイメージし、鮮麗たる美しい空間が広がります。



※国内の水上イルミネーションとして最大規模

◎ その他 みどころエリア

- 長島ビール園前の花壇には、高さ約 3m の光のアーチとブルーの LED が一面に敷き詰められ、広がりのある幻想的な「[光の雲海](#)」をつくります。
- ★2018 年桜色 LED と調光プログラムで、一面に咲く色あざやかな芝桜のシーンも登場します



- ・ 里のシンボル「チャペル」の壁面に、LED アップerライトの光で色映りに変化する演出
- ・ 池の周りや花壇、歩道の生垣にネットライトを掛けて、里全体をライトアップ。

<なばなの里メインテーマエリア概要>

あじさい・花しょうぶ園(8,000 坪・26,400 m²)の敷地に、毎回、新しいテーマでメイン会場のイルミネーションを展開。世界の美しい憧れの絶景の中から、一度は行ってみたいと憧れる雄大なテーマを厳選し開催しています。大自然の驚異と神秘の情景、躍動感あふれるダイナミックで色鮮やかな美しい姿を、大パノラマのスケールで、刻々と変わるその情景を最新 LED で色鮮やかに演出。思わず息を飲むような光景の数々と、豊かな自然が織り成す様々な彩り豊かな演出などが見どころです。美しい本物の光り輝く電球だけでつくるイルミネーションにこだわり最先端の LED 電球を使用し、色鮮やかに煌く情景を演出します。世界最高峰を誇るクオリティと臨場感溢れる大迫力の壮大なスケール感は世界からも注目を集め人気を博しています。

■世界の人たちを驚かせる壮大なテーマに！

誰も観たこともないような大スケールで、世界一美しいイルミネーションをお客様にご覧いただきたいという「夢」を願い、数ある絶景の中から今回はこのテーマを選びました。誰もが一度は「行ってみたい」「見てみたい」と思い憧れる美しい絶景の中で、雄大な大パノラマとスケールを誇り、全世代にも愛され、誰もが知っている、みんなで共感のできる「夢」のあるテーマを毎年題材でお贈りしております。今回も「なばなの里」ならではの最新 LED 技術とプログラムと最高のこだわりの技術で、美しいイルミネーションを多彩な表現で演出しています。いつまでも心に残る『世界一美しいイルミネーション』として、未来へ引き継がれていくことを願っています。

■ インフォメーション

タイトル:	なばなの里 イルミネーション
開催期間	2018 年 10/20(土)～2019 年 5/6(月祝)
点灯時間	17 時頃 (日没時間等により変動有り) ～営業時間終了まで
営業時間	9 時 ～ 21 時 平日 及び、1/1 (※12/25、12/28、1/2～1/4、3/1～5/6 は除く) 9 時 ～ 22 時 土休日 及び、特定日 (12/25、12/28、1/2～1/4、3/1～5/6) (※1/1 は除く)
料 金	入村時に「なばなクーポン」 2,300 円 購入が必要。(小学生以上) (なばなの里内で使える金券 1,000 円分付)
公式サイト	http://www.nagashima-onsen.co.jp/

アクセス	〒511-1144 三重県桑名市長島町駒江漆畑 270 番地 TEL 0594-41-0787 (お客様お問合せ窓口)
公共交通機関 /	近鉄名古屋線 近鉄長島駅より 「なばなの里」行き直通バスにて約 10 分
お 車 /	伊勢湾岸自動車道 「湾岸長島 IC」より 約 10 分